

全日本で銅賞を受賞

第52回全日本吹奏楽コンクール（全日本吹奏楽連盟主催）が、10月23日に東京都杉並区の普



門館で開催されました。この大会に、須恵中学校（米倉彰校長）吹奏楽部（南光俊顧問）が出演して、見事銅賞を受賞しました。

このコンクールは、全国11の地区（九州・中国・四国・関西・東北・北海道地方など）から選ばれた29校が出演して、日ごろの成果を競いあうものです。

同部は、課題曲「祈りの旅」と、自由曲「トッカータとフーガ 二短調」を、息のあつた

まちづくりフォーラム開催

平成16年度生涯学習まちづくりフォーラムが、10月30日（土）にアザレアホールで開催されました。

フォーラムは「子育ての新しい世界を考える」をテーマに、これからの親としての役割や子育て支援のあり方について、

すばらしい演奏で披露しました。また、このコンクールへは、平成12年から3年連続出場（いずれも金賞や銀賞を受賞）して以来、2年ぶりの出場でした。

意見交換が行われました。

前半は、三浦清一郎氏（社会教育・生涯学習研究者）による講演が行われました。後半は、シンポジストに正平辰男氏（福岡県社会教育委員連絡協議会会長）、樋田京子氏（福岡県教育庁生涯学習課主幹社

会教育主事）、相戸晴子氏（福岡県子育てアドバイザー）、中嶋裕史氏（須恵町町長）の4人と、コーディネーターに三浦清一郎氏をそれぞれ迎え、シンポジウムが行われました。現代社会が抱える子育て問題を、するどい視点でとらえた身近な討論会に、会場は満席となっていました。

第23回かるた大会

第23回須恵町子ども会かるた大会（子ども会育成会連絡協議会主催）が、10月17日（日）

あおば会館で行われました。ゴザを敷いた広い体育館には、小学生の部に12分館から38チー

ム、中学生の部に7分館から8チームが参加しました。

大会結果

- 小学生の部
 - ・Aコート
 - 優勝 新原 A
 - 準優勝 甲植木 D
 - ・Bコート
 - 優勝 須恵 B
 - 準優勝 城山 B
 - ・Cコート
 - 優勝 甲植木 A
 - 準優勝 佐谷 B
 - 中学生の部
 - 優勝 城山
 - 準優勝 乙植木 A
 - 三位 藤浦
 - ベストマナー賞
 - 昭穂

「クリーンパークわかすぎ」を見学してみませんか？

本町では、ごみの処理について粕屋町と篠栗町の共同で、須恵町外二ヶ町清掃施設組合を設置して、ごみの広域処理を行なっています。

同組合では、この処理施設「クリーンパークわかすぎ」の見学を受け、ご案内することといたしました。

これは、町民のみなさんに日ごろ出されている「ごみ

について、分別や減量などに対する意識の向上を図ることを目的に行うものです。「ごみ

がどのように処理されているのか？」「ごみの分別がなぜ必要なのか？」など、直接見て感じてみませんか。

クラブやサークル、ご近所やお友達などと、お気軽にお申し込みください。

▼申込人数 5人〜50人

▼見学日 火曜日〜金曜日（祝日は除く）

▼見学時間 午前の部 10時〜午後の部 14時〜（1回の見学に約2時間かかります）

▼申込み・問合せ先
須恵町外二ヶ町清掃施設組合「クリーンパークわかすぎ」
（篠栗町大字若杉779-18）
☎947・5304



「こんなものまで！」

須恵町体育協会主催による第12回秋季清掃登山が、10月17日（日）に佐谷観音谷入口からショウケ越間で行われました

この作業に、同協会会員たち272人が参加して、熱心

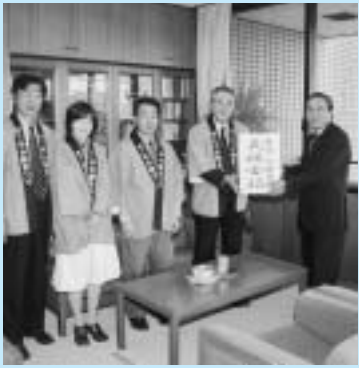
に作業に取り組んでいました。

参加者の一人は「今回初めて参加しました。弁当箱や空き缶など、ごみの多さにびっくりしました。炊飯器もすべてあり「こんなものまで！」と憤りを感じました」と話していました。

「すこやかみんなの心が新潟へ」

須恵第一小学校校区のすこやかコミュニティ（田原豊会長）が、11月7日（日）に開催された「すこやか秋まつり」（同コミュニティ主催）で、新潟県中越地震で被災された人たちへの義援金の募金活動を行いました。

10月23日に発生した同地震



10月23日に発生した同地震では多くの人たちが被災されました。このため、11月4日（木）に開かれた同秋まつりの実行委員会が、今回の募金活動が急きよ決定したものです。この集められた義援金を、本町に寄託するため11月8日（月）に、田原会長と役員さんが中嶋町長を訪問しました。

田原会長は「当初、この活動を考えた時は1万円くらいかな・・・と思っていました。しかし、予想を上回る4万円以上もの額が集まりました。また、募金活動に協力していただく中で、たくさんの子どもたちが募金してくれる姿に感動しました」と話されてい

「飛梅に 乗って広げれ 文化新時代」

とびうめ国文祭

「第19回国国民文化祭・ふくおか2004」が、10月30日から11月14日までの16日間、福岡県内で盛大に開催されました。

この文化祭では、県内各地域の特色を活かし、過去最高となる115の多彩な事業が行われました。

本町では、糟屋地区の和太鼓愛好者が一堂に集う「かす

や和太鼓フェスティバル」が、11月7日（日）にアザレアホール須恵において開催されました。フェスティバルは、司会にKBCテレビ「アサデス」でお馴染みの徳永玲子さんを招き、町内の太鼓チーム6団体をはじめ全13団体の太鼓チームが出演しました。会場は、満席になるほど埋め尽くされ、勇壮で華麗なパチさばきや響き

わたる太鼓の音色に盛大な拍手がおくられていました。この他、同ホール前では、飲食バーコーナーが設けられ、会場内外で交流が繰り広げられました。



義援金箱を設置しています

須恵町では、新潟県中越地震の被災者支援のため義援金を募っています。

集められた義援金は、被災された方々に対するお見舞いとなりました。

また、このほかにいろいろなところで募金活動が行われ、須恵町みんなの温かい気持ちで、冬を迎え寒くなる被災地へ届こうとしています。

として受け付け、被災地にお送りします。みなさまのご協力をお願いします。

▼義援金箱設置場所

- ・須恵町役場1階ロビー
- ・福祉センター受付

▼受付期間

11月1日〜12月27日（平日のみ）8時30分〜17時

▼注意事項

- ・ご協力いただいた義援金は、みなさんからの義援金として、

まとめて「新潟県災害対策本部」に送金します。個々の名前や金額などを、相手方にお知らせするものではありません。

・団体名や個人名の表示を希望する場合は、領収書などが必要な場合は「新潟県災害対策本部」などの義援金口座への振込みをご利用ください。

▼問合せ先

役場総務課
☎932・1151